

【1 分解説】OCEAN、ワン・シアターとは？

取締役 総合調査部長 石附 賢実

OCEAN（オーシャン、One Cooperative Effort Among Nations）は、中谷防衛大臣が2025年5月のシャングリラ・ダイアログで提唱した、インド太平洋地域における新たな安全保障協力の取組み構想です。この構想は、価値観と利益を共有する国々が、特定の同盟や組織に縛られず、柔軟かつ実務的に防衛協力を進めることを重視しています。

このOCEANは、同大臣が同年初めに提唱したワン・シアターに代わる構想として打ち出されました。ワン・シアターは、インド太平洋全体を一つの「戦域（シアター）」と見立て、日米豪比韓などの同盟国や同志国とともに防衛協力を強化するという考え方です。しかし、「戦域」という表現もあって、石破首相が就任直前に外交誌に寄稿した「アジア版NATO構想」と同様、周辺国に警戒感を与える懸念がありました。OCEANは、「戦域」的な色彩を和らげ、各国が自主的かつ柔軟に連携できる枠組みを目指したものとみられます。

日本が安倍首相時代に提唱した自由で開かれたインド太平洋（FOIP、Free and Open Indo-Pacific）は、法の支配や自由、開放性を重視し、幅広い分野での協力を通じて地域全体の平和と繁栄を目指す包括的なビジョンでした。10年の時を経てなお地域共通の価値観として根付いています。

OCEANは防衛協力に特化した構想ですが、インド太平洋地域の安定と繁栄に資する取組みとして根付くか、注目されます。

関連レポート

- ・「軍事費ランキング 2024: 増加率・金額は冷戦後最大に～米・中・露の3強は変わらず、各国『力の支配』への備えが広がる～」(2025年4月) <https://www.dlri.co.jp/report/ld/442151.html>
- ・「【1分解説】ヤルタ2.0(新ヤルタ会談)とは？」(2025年4月) <https://www.dlri.co.jp/report/ld/435371.html>
- ・「トランプ政権『力の支配』で変容するパワー・バランス概念～ヤルタ2.0を想起、米中露でGDP45%、軍事費55%、核弾頭92%の現実～」(2025年4月) <https://www.dlri.co.jp/report/ld/435399.html>